

奈良・人と自然の会

『奈良・人と自然の会』発足に際して

会長 川井 秀夫

9月24日、設立総会の後、役員会に於いて会長に推挙され、戸感いながらも皆様方の期待に応えるべく、お引き受け致しました。

ロートルピンチャーが先発して、どこまで投げられるのか不安ではありますが、幸い多才なスタッフに恵まれ、また会員各位の熱い思いに支えられながら、全力投球したいと決意を新たに致しております。よろしくご支援の程お願い申し上げます。

さて、本会のネーミングが『奈良・人と自然の会』と決まりました。人も自然の一部であれば、わざわざ人を分離して表現することもない訳ですが、この100年の間、人間の所業には、傲慢・独善・による、行き過ぎた科学技術の乱用、資源の浪費、また飽食・汚染・破壊と人間社会と自然環境の共生のバランスが大きく崩れつつあります。私共はシニア・自然大学で、自然の持つ多くの事象を習得してまいりました。これらを色々な媒体を通し、次世代に伝承していく務めがあると考えております。

本会もまだ緒についたばかり、まず会員各位とのコミュニケーションを計り、着実にステップを踏んでまいりたいと念願しております。当面は仲間と共に、歴史・文化の切口を含め、野外活動、座学 等において研鑽を重ね、「楽しく、和やかに」をモットーに実のある企画を実践してまいります。ご理解とご支援を重ねてお願い申し上げます。

お勧めイベント情報コーナー

◆ 12月8日(土)、9日(日)のフィールド調査について

今後、当会活動の社会貢献事業の一環になるであろう自然観察会の開催ができないか、かつ会員のレベルUP学習の実施が可能か、年間の変化をじっくり観察できるか等を想定し、特定の場所を探すために、まず自然型公園を対象としました。調査の方法さえも学習しながらやりたいと考えますので、会員の皆さんの積極的な参加をお願いします。

8日： 10：00 近鉄大和郡山駅前 (車は やまと郡山城ホールの駐車場へ)

9日： 10：00 近鉄橿原神宮前 中央改札口 (車は駅前のロータリーで)

*当日は車にて移動しますため、配車が必要ですので、事前に坂口さんへ連絡願います。

連絡先： 電話/FAX



四季紀行

11月例会「秋色・当尾の里を歩く」11/10

弓場

朝からの雨も、集合時にはすっかりと青空に変わり、参加者は川井会長をはじめに総勢10名で近鉄奈良駅より一路 浄瑠璃時に向かう。浄瑠璃時参道のベニスモモやコブシの大木に迎えられ、山門を入ると真っ赤な実を付けたサンシュユやクロガネモチの大木・古木、タイワンホトトギスの花等を観察しながら浄土式庭園を周回し、中央の「阿字池」に移る秋色真っ盛りの紅葉を堪能する。

山門を出て、石仏の道を辿って岩船寺に向かう途中、普段は気にも留めないコブナグサやミゾソバが美しく、赤いカラスウリやススキが良く似合う「わらい仏」や「弥勒磨崖仏」の仏様達にお参りする。

岩船寺からは、ムカゴ取りを楽しみ、柿がたわわに実る大木や、谷筋では自生の柿ノ木にカラスウリが絡み合った自然の美しさを鑑賞する。秋の色に包まれた里山の自然が残る棚田の脇を通過して、無事にJR加茂駅に到着し、当尾の里観察会を終了する。

* 本紙のタイトル(ニックネーム)を付けてください。



* 本紙の編集員を大募集してま～す
全員に来年の抱負を40文字以内で
投稿していただきますので準備ください

こんなこと、あんなこと

- * カワセミ発見: 先日、橿原神宮横の深田池にてカワセミの餌捕りを見ました。池の杭に止まり何回も小魚を上手に口先に捕獲し、おいしそうに食べていました。池にはヒドリ、コガモ、マガモがたくさん群れており、その対照的な情景に感動しました。あまりにも身近な遭遇ができますのでお勧めします。PM02時ごろ (甲斐野)

このページは、皆さんが気軽に情報交換できるところに育てていきたいので、どんなことでも結構ですどしどし投稿ください。
イラスト、絵、写真も可能ですよ。情報が多いときはページを増やしますのでまずは 甲斐野まで連絡ください。

事務局から連絡:

- ① 設立総会にてお願いいたしましたアンケートをまだ返送されていない方は、至急回答願います。
連絡先: 甲斐野
- ② 当面資金不足がつかましますので、手元にあります切手や事務用品等、事務局へのご寄付をお願いいたします。 定例会時にでもお持ちください。

事務局: 谷口

編集: 甲斐野

2002年 私の抱負

私の目標、私の夢、
こんなことしたい、
あんなことしたい、
元氣張るぞ！

気軽に、簡単に40文字程度にて寄稿ください。

送付先： はがきでお願いします。(たて、よこ、ななめ、自由に)

甲斐野 幸一

締め切り： 12月下旬ですよ。

自然からの恵み

幼児期に与える自然環境の大切さ

講師 東藤幸子さん 野の花コーディネーター

(紹介)

幼稚園教諭、ピアノ講師を経て、野の花を公共施設などに運んでいる自然と人とのかわり、特に幼児期に与える自然環境の重要性について著書「心の野の花地獄」、「野の花の神話」ほか

日時 2001年12月6日(土) 14:00~16:30

場所 奈良県式部郡 森金堂 A

奈良市堂大町6-2 TEL 0742-23-0921

内容 13:30~ 受付開始

14:00~15:30 講演 東藤幸子さん

15:30~16:30 センスタブリングの会について、意見交換

ファックス又は電話で下記へお申し込みください

定員30名になり次第締め切ります。

中 嶋

谷 口

費用 参加費無料 (託児のみ有料 1人500円)

託児御希望の方は事前にお申し込みください。

ひら センスタブリング 講演会申込書

ご氏名

ご住所

Tel. Fax

電話番号

・あり (オ ・ 男 ・ 女) ・なし

(NPO法人奈良県ネイチャーズネット)

「ひら センスタブリング」の会」発足記念と第1回の余音をかねて、次の講演会を実施します。どなたでもご参加できますので、お友達をお誘いください。

春

初森の
精進屋の
寺務
日持

新会員の紹介

奈良市左京の

園本 蘭麩 (あかもと) をおなづけていただきました。

私の抱負!



ほんの小さな夢と
ささやかに豊かに
時を刻むこと
トナカイ

楠に出会ったら楠につ
いて少なくとも8分間
は話しができる。そんな
樹草花鳥を計50は持ち
たい。
長野県

夏

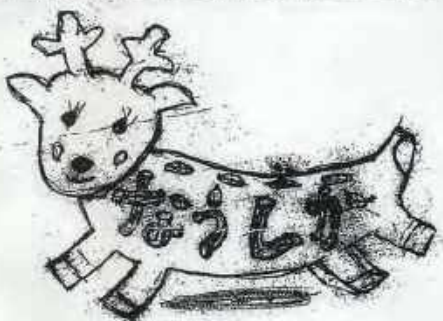
奈良にもこのような会が出来たので
大いに参加してほしいと思ってい
ますので今後宜敷お願い致します。
H13.12.25.
山とす
小山直方

奈良人と自然の会

間伐や枝打ちなど山守りの仲間と過ごす時間を大切にしたいです。
心が豊かになるように。
豊島 すみ子



山勝 孝雄



新しい発見の山旅 2002 坂口正彦
2002年度中に関西百名山登頂達成見込み。
気候・垂直分布における植生の変化と、その
地域に分布する私にとっての新たな樹木、野
草との出会いを楽しみにしている。



改めて来るべき新しり年2002年
は、等身大の自分を踏まえ、自己の
課題克服、日々の野菜作り(車の更張修理等
畑と畑の間)と通じ土、葉、植物等自然に近づ
て居る場としてあります。
地域社会の隅には、自治会長の当選
市少年自然観察会観察補助員等の活動
と色々と人々と出合、これは大事に
していきたい。
勿論、奈良人と自然の会。に力をも
出せる事と協力して行くべく
心新たに思っております。 笠井

- ・ 森林インストラクター試験
—3年目の目標です。
 - ・ 書道・綴り紙への挑戦
—3年目です。
- 森本礼一

田原 隆一

秋

冬

1. 早朝ウォーク 200日以上
1回 700歩以上を心がけ、併せて
河合町周辺の野鳥を観察する。
2. 月間 3回以上、奈良山を歩く。
たかくわじろう

古跡が過ぎて行く。
奈良に住んでいた足跡が残せる
ボランティアがしてみたいと依頼しています。
樋口善雄

(2002年 私を抱擁)
人の海に自分の海に。今年は自分の海にを充実させたい。
念願のフィールドスコープを買って、野鳥観察に力を
入れたい。



今春我が家で誕生したツバメ
出口寛宏

今年は私にとって大きく変わる年にな
りそうな予感!
お腰を入れて自然に関わろう・・・
稲森真喜子

ネイチャーなら

人と自然と文化



午の年
天馬空を行く
一年が始まる
ネイチャーなら
限りなく前進を
いっしょに

自然が好き
人が好き
人々が集まる
奈良人と自然の
にしよう
谷口 暁

会のモットー「楽しく、和やかに」を
大切に、少しでも自然との関わりに幅
を広げたい。
平成十三年十二月二十七日
弓場 厚次 拜

自然と文化の
つながり
人と自然の
つながり
人と文化の
つながり
人と自然と文化の
つながり



些細なことにも
幸せを見いだしたり。
幸せなと思える感性を
育むたいです。
長崎ひとみ

2002年の初仕事は
11泊12日から。
12月にハワイで左肩折
れしたから。
春にはなから
参加します。
向谷 範子

everyday Sunday の為の充電期間が
ふいふいお楽しみをお楽しみ下さい
緑
勝田
お休みの日でも
活動をお願いします
お気軽に参加して
ください
あつた

[Blank space for additional text or a signature line]



奈良・人と自然の会 設立記念講演会
『万葉の人々と自然』

1月の定例会は当会設立旗揚げ記念として、奈良ならではの内容にて開催いたしますのでどしどし参加ください。

講師：菅沼 孝之(元奈良女子大学教授)

菅沼先生は奈良県の自然保護や歴史文化の分野で著名な方で、
多面に活躍されています。これまでの講演では、世界遺産春日原生林、
奈良県の植生、鎮守の森の多様性、大台ヶ原の自然などがあります。

日時：2002年1月27日(日) 13:30~15:00 受付は 13:00から

場所：奈良文化会館第2会議室

奈良市登大路町6-2 奈良県庁手前の奥まっています。道路標示あり。
近鉄 奈良駅より東へ少し上り気味で歩いて5分

費用：当会会員は無料、一般の方は500円(資料代等)

*会場の都合により事前に下記へお申し込みください。

谷口まで TEL/FAX:

フィールド調査に参加しました!

長崎 ひとみ

昨年 12月8日

昨夜からの厳しい冷え込みの朝、三台の車に分乗し参加者11名、まずは大和民族公園へ向かいました。地元でよく訪れる公園なので内心ここに決まればと思いつつ、調査開始。改めて観察するとたくさんの種類の樹木がありました。特にどんぐりの木の多さが目につきました。皆、時間を忘れて子供のように、どんぐり拾いに夢中!! 私はここで初めて美味だというスタジイ、ツブラジイとご対面。これが噂の味かあ〜と、ほのかな甘みを堪能しました。次に矢田子供の森へ。整然と並んだ見事な落羽松の並木に迎えられました。根元を見ると奇妙なものがニョキニョキ。はてはてこれは? ヌマスギとも呼ばれ、湿地をこのむこの木の呼吸根でした。生きていく為に必要なものがシンプルではあるけど、うまく備わっているんだなあ〜と自然の仕組みにいつものごとく目からうろこが落ちました。

学園前の閑静な住宅街にある大淵池公園は起伏に富んだ静かな素敵な公園でした。ここでも伐採された松からきれいな松ぼっくりを拾ったり、アベマキの樹皮の心地よいコルクの感触を楽しみました。カラスウリの実の中から大黒様が現れビックリ!!と言っても種のお話。これにあやかって数名、お財布に忍ばせました。今年のお楽しみに!

知識豊富な皆さんといろいろ学ぶことが出来、和気あいあいと初冬の日を楽しく過ごすことができました。そしてふかふかの木の葉のベットに包まれた森に来年への生命の息吹を感じ元気をもらって帰りました。幹事の坂口さん、ありがとうございました。

参加された皆さん、お疲れ様でした。

◆ ◆ ◆ ♪ ♪ ♪ ♪

* 2月の定例会【冬鳥の観察と古墳めぐり】

日時：平成14年2月16日(土) 10:00~15:00

集合場所：平城宮跡遺構展示館前 10:00 (近鉄西大寺駅北口より徒歩15分)

内容：AM(10:00) □ 冬鳥の観察

遺構展示館前 → 水上池(北池)(みなかみいけ)
→ コナベ池 → ウワナベ池 → 水上池(南池) →
遺構展示館前(昼食)

PM(13:00) □ 佐紀盾列古墳群めぐり

平城天皇陵・磐之媛命陵・日葉酢媛命陵・成務天皇陵・
称徳天皇陵・神功皇后陵

(奈良観光ボランティアガイドの会に解説ガイドをお願いしています。)

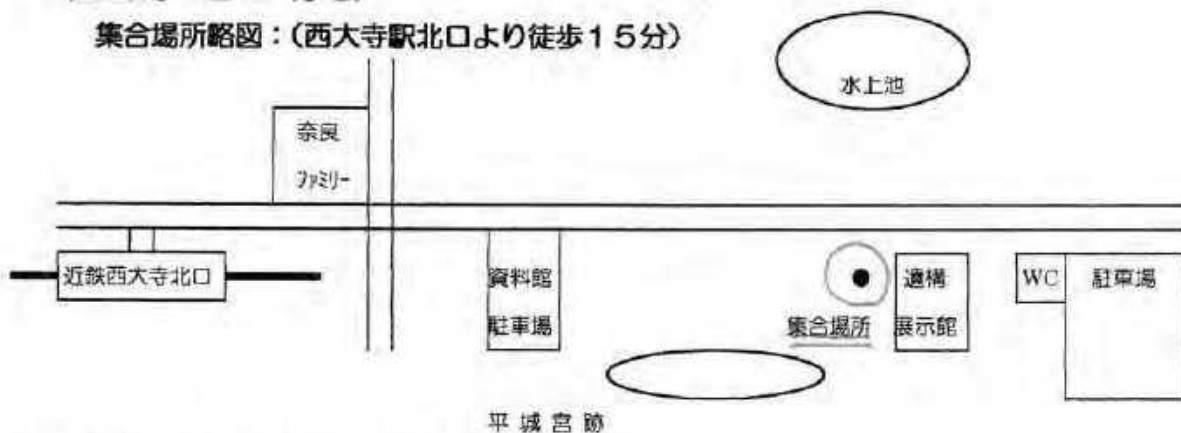
解散：近鉄平城駅(15:00頃)

持物：防寒具、双眼鏡、図鑑、弁当

備考：前日午後8:55のNHKTVニュース天気予報で2/16午前の降水確率
60%以上の場合は中止

担当幹事：出口 育宏

集合場所略図：(西大寺駅北口より徒歩15分)



◆ 3月の定例会「追分梅林と冬芽観察」

日時：3月17日(日) 10時から15時

* 詳細は次号にて連絡します。

こんなことあんなこと

サルトリイバラと山帰来

長野 晃

・この二つが同じものだと思っている人が多いようですが、どうやら違うようです。唯一の外見上の相違は棘の有無(前者にあって後者にはない)のようで、後者は(台湾、中国に多く)日本には自生していないようです。広辞苑では山帰来を引くと①両者が違うとの説明 ②「サルトリイバラの俗称」と出ています。異論歓迎。

事務局から連絡:

① 12月に固定フィールド調査を実施しましたが、その他にも近くに適地がありましたらご連絡ください。即、下見調査します!(企画グループ)

② 寄付：切手をいただきました。(西谷 範子さんより)

・年賀状の書き損じ、お年玉年賀の当たり切手なども歓迎ですよ。

事務局：谷口 TEL/FAX